

# ハリシビースロック取扱説明書

取扱事故防止のため下記事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

ハリシビースロックの動画が見られます！  
詳しくはこちら →  
(QRコードを読み取ってください)

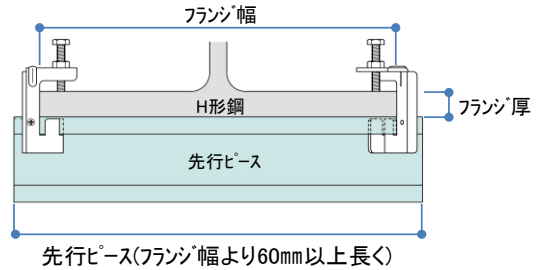


動画用QRコード

## 【前準備】

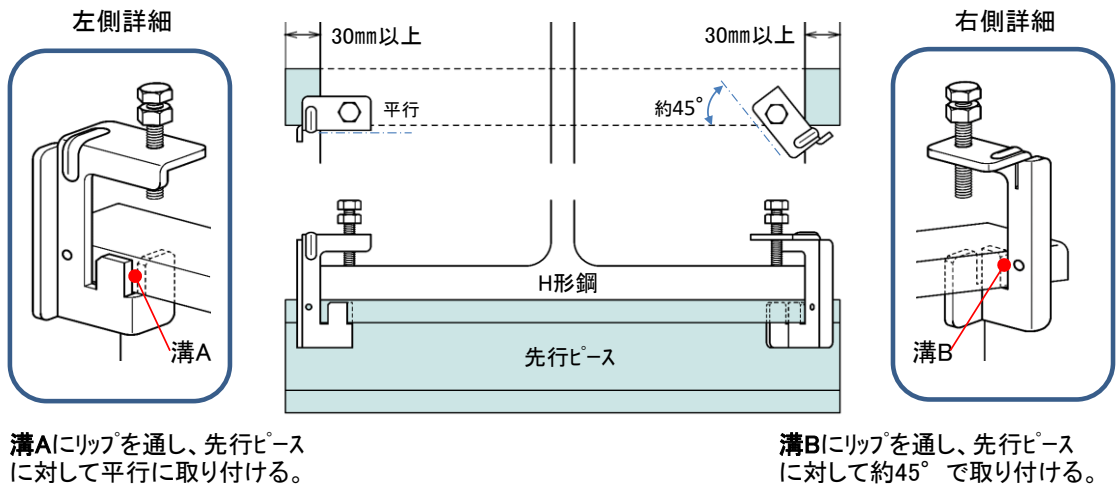
- ・先行ピース(C形鋼)は、取り付けるH形鋼のフランジ幅より60mm以上長いものを用意する。(両端に30mmずつ)
- ・ハリシビースロックは、取り付けるH形鋼のフランジ厚によって3タイプから選択する。

| フランジ厚 | ～20mm             | 20～40mm | 40～60mm |
|-------|-------------------|---------|---------|
| 適合    | 20タイプ             | 40タイプ   | 60タイプ   |
| 先行ピース | C-60～C-100の形鋼(共通) |         |         |

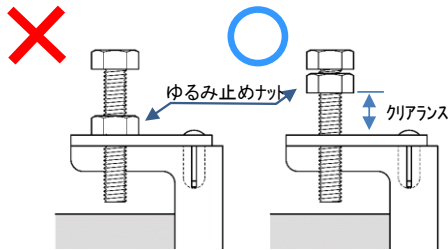


## 【取り付け手順】

1. 仮締め 先行ピースをH形鋼にあてがい、下図のように金具を取り付けて、締付ボルトの先端が鉄骨フランジに当たるまで軽く仮締めする。(先行ピースはフランジから両端30mm以上出すこと。)

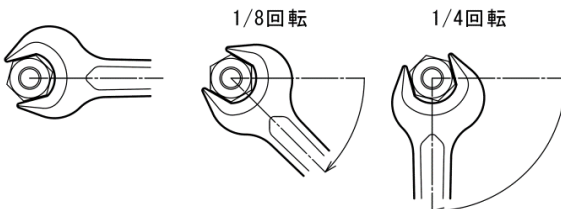


2. 締付け その後規定の締付トルクでボルトを締め込む事によりカタログの表示強度まで到達する。(仮締め後 1～1.5回転程度)



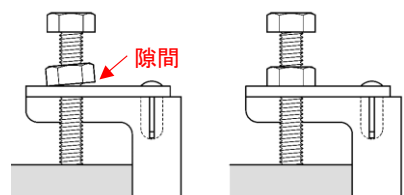
3. 緩み止め 所定の強度で締め込んだ後、ゆるみ止めナットを本体トップ部に当るまで手で仮締めし、スパナ等で確実に締め付ける(1/8回転～1/4回転程度)。金具本体とナットの間に隙間が無い事を確認すること。

ゆるみ止めナットを1/8回転～1/4回転締める

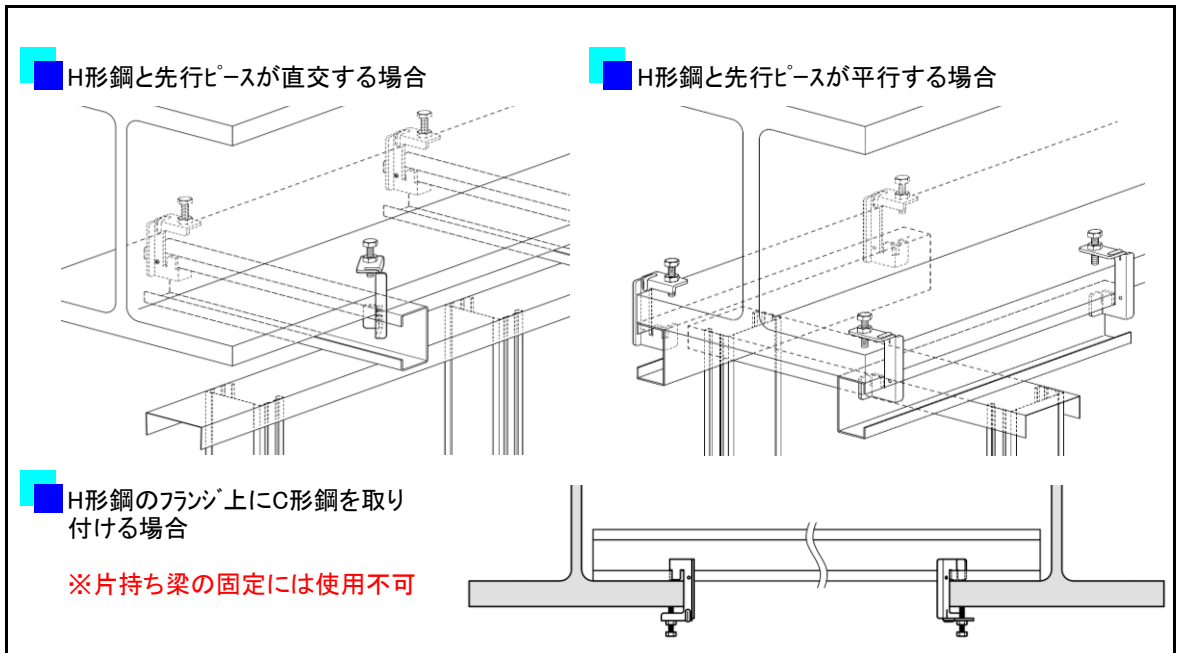


✗ 締付不足 (隙間あり)

◯ 締付良好 (隙間なし)



## ● 施工例



### ⚠ 以下の施工には基本的に使用不可

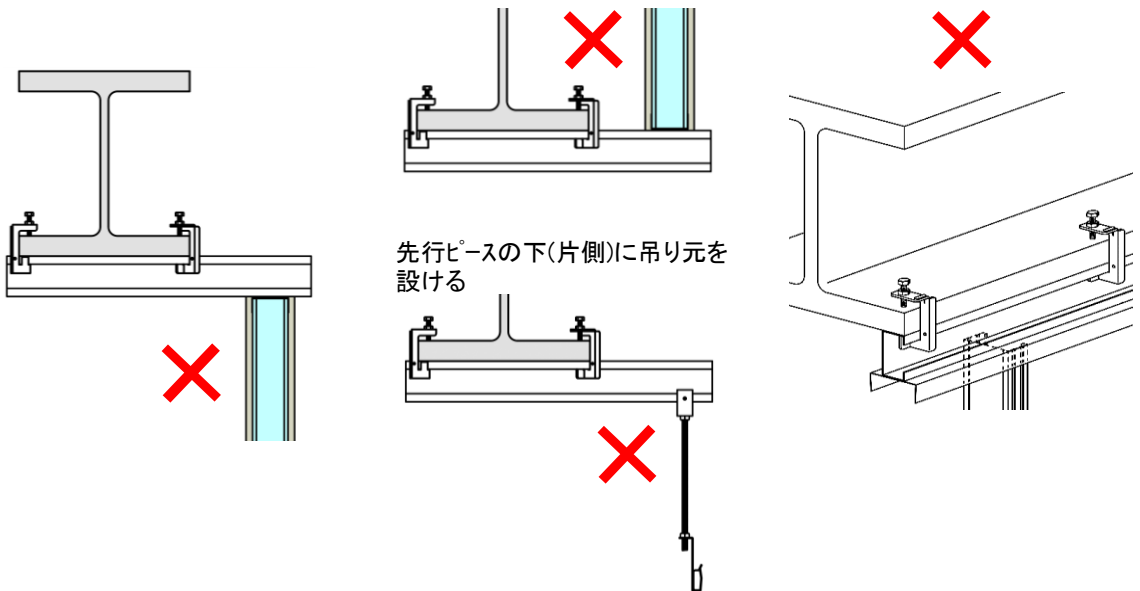
■ H鋼フランジからのはね出し

「ハネダシサポート」を使用すること

■ 重力が働く取り付け方

先行ピースの上に間仕切り

■ 先行ピースとランナーが同一方向の取り付け



### ⚠ 施工上の注意事項

1. 先行ピースを取り付けるH形鋼との接触面や金具の締付ホルトを取り付けるフランジ周辺に凹凸やごみが無い事を確認してください。(金具・先行ピースの傾きや取り付け強度不足の原因になります。)
2. 金具とH形鋼の間に隙間が出来ないように取り付けてください。
3. 締め付け過ぎには十分に注意してください。締め付け過ぎるとホルト及び本体に変形が生じます。変形すると十分な性能が発揮出来ませんので万が一締め付け過ぎた場合はお取り替えください。
4. 締付トルクを確認する場合は、必ずゆるみ止めナットを締め付ける前に行ってください。